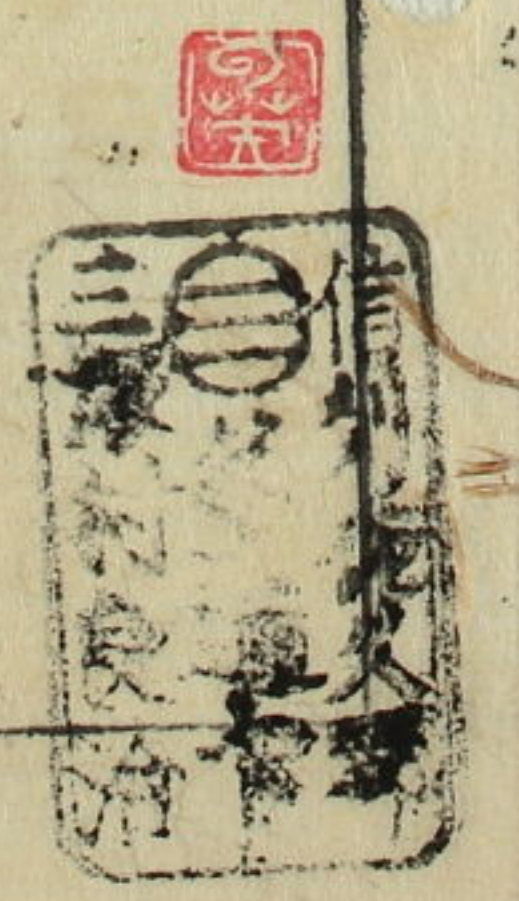






婿 誠 心 白 雲 々 々  
子 々 々 々 々 々 々 々  
信 々 々 々 々 々 々 々  
別 亦 盡 心 多 難  
情 あり 意 風 々 々  
々 々 々 々 々 々 々 々

徳治 少 々 々



瀬下



くく 信ありんく 是は  
 解へるゆとにん  
 与結 新とんよう  
 くくく 信ありん

水師

良起

同

夫天長地父  
 采御代赤廣  
 實氣々色綾  
 題夕々寫繪  
 其名涼道采

識月

抄れ等の海勢小字の氏ノ語  
 何とありたる哉んを物とす物  
 有るありてあるありて云の  
 新しきなりとありて今  
 洲の勢なりとありて

同 拍子時多 立志

心黒なるうり、早正



高砂の  
呼名をいふ  
まゆみ

高

高砂  
松の枝

強い夫婦

服部

詞言

持野興宗之印

高  
長  
文  
小  
と  
娘  
と  
息



氷室 そむら 野の乞 張良 雲井院	淡路 忍び 徳野 カク 花行	龜浦 関承 てい もみ す
難波 五好 と 守	那那 あ か 車	竹 雷 鳥
佐保 松 と 長 屋	鶴亀 忠度 羽 自然	繪馬 去 大 雪
西 双 苑 雨	大社 三 雨	教 本 野 野



其ふしと  
 またまた  
 氷乃首  
 氷乃



氷乃首

氷空

白童



釣月堂

<p>小飛治 子生孫 孫之後 くは天初 輝のし</p>	<p>若実 原羽 まはる 小袖そ 舎利</p>	<p>五乃井 少殿 深良儀 くはる 松井堂</p>
<p>新田 七の木 姨捨 元服家 之矢</p>	<p>道响寺 春景 二人静 小徳 藤系</p>	<p>城通 七郎 さくら 洞伏 海士</p>
<p>光長 期長 如死 三己</p>	<p>加藤 後城 ひく 鐘引 きり</p>	<p>江野橋 子に 子に 三井寺</p>
<p>加藤 後城 ひく 鐘引 きり</p>	<p>山橋 石橋 小山</p>	<p>山橋 石橋 小山</p>



野之  
 林も本に  
 とまら鳥の  
 息



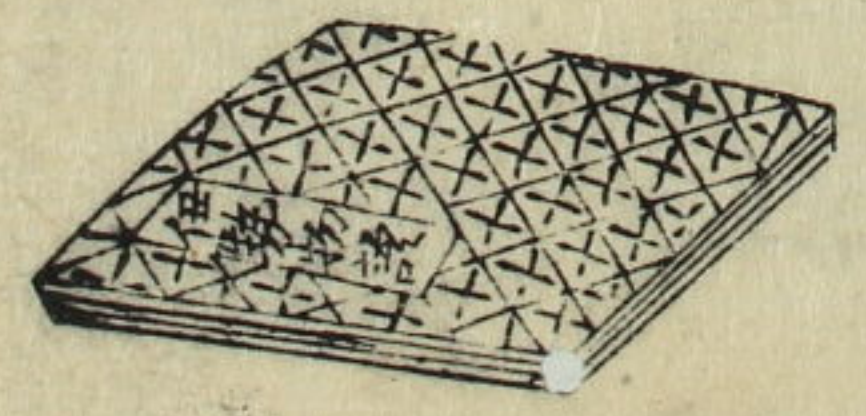


平山  
 慧日  
 軍師  
 介  
 多心



少海  
 龍  
 也  
 瑞  
 農  
 打  
 吉  
 津  
 連

堂  
 屋  
 夏  
 如  
 苔



青柳舟

上六

張良

雲  
 海  
 光

履  
 投  
 印  
 の

如  
 古  
 橋

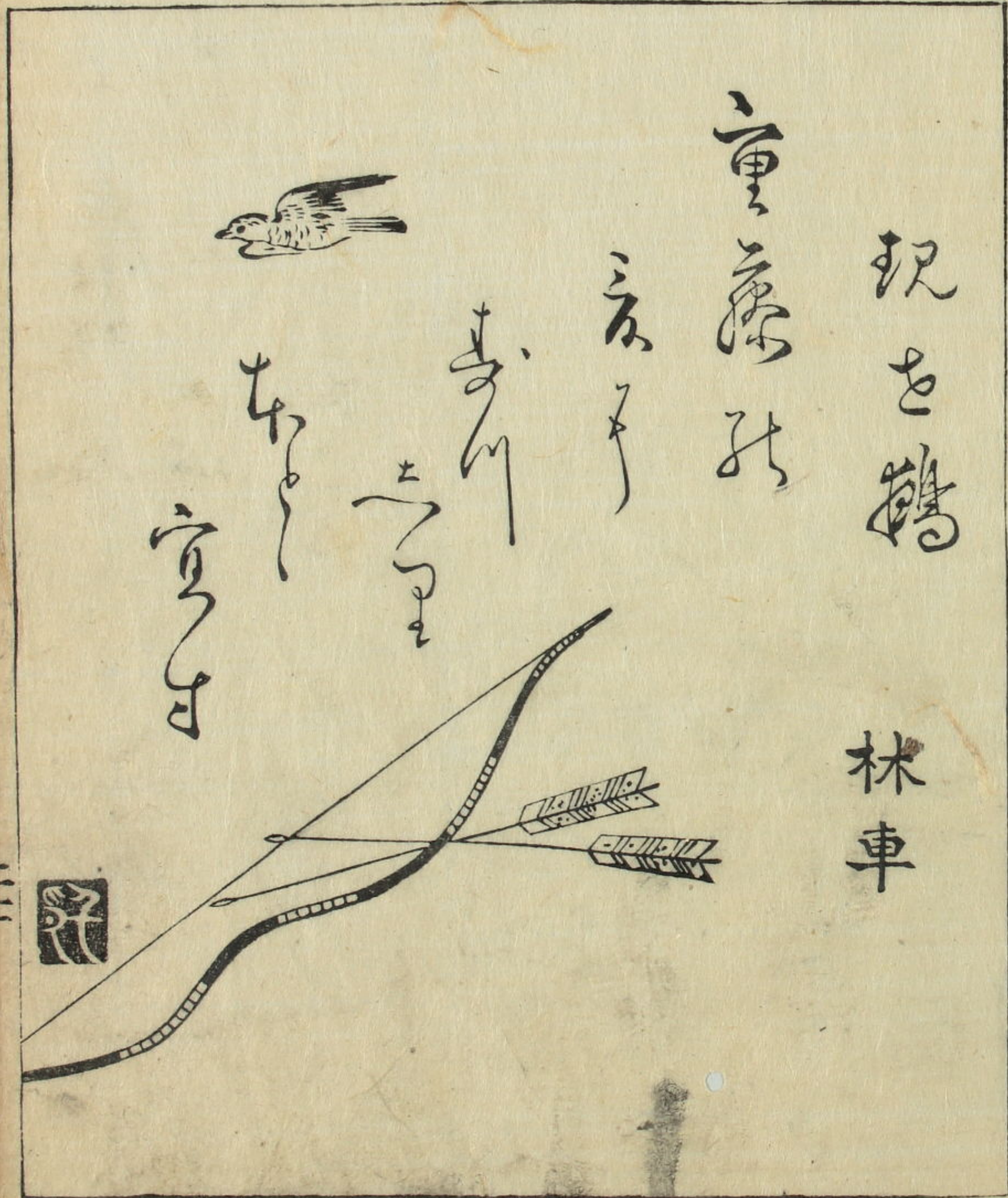
杏  
 英

斗  
 十  
 六



上六











佐保山



玉全画

上九

夕暮の如く

夕暮の如く

扇中

沾旭

石川筆

守野



守野

守野

守野

本居乃鷹

浮白堂

朝霞

朝霞





大江山



鬼百合  
鉤月堂一漁自志

山陰所

芭蕉

妙手

只雨

矢場蓮

波星



識目初

朝



東岸居士

中け上りて

彼岸の

彼岸

系

権堂

風葉



車僧

六盤仙

青嶽

弥右衛門

明  
坐  
院

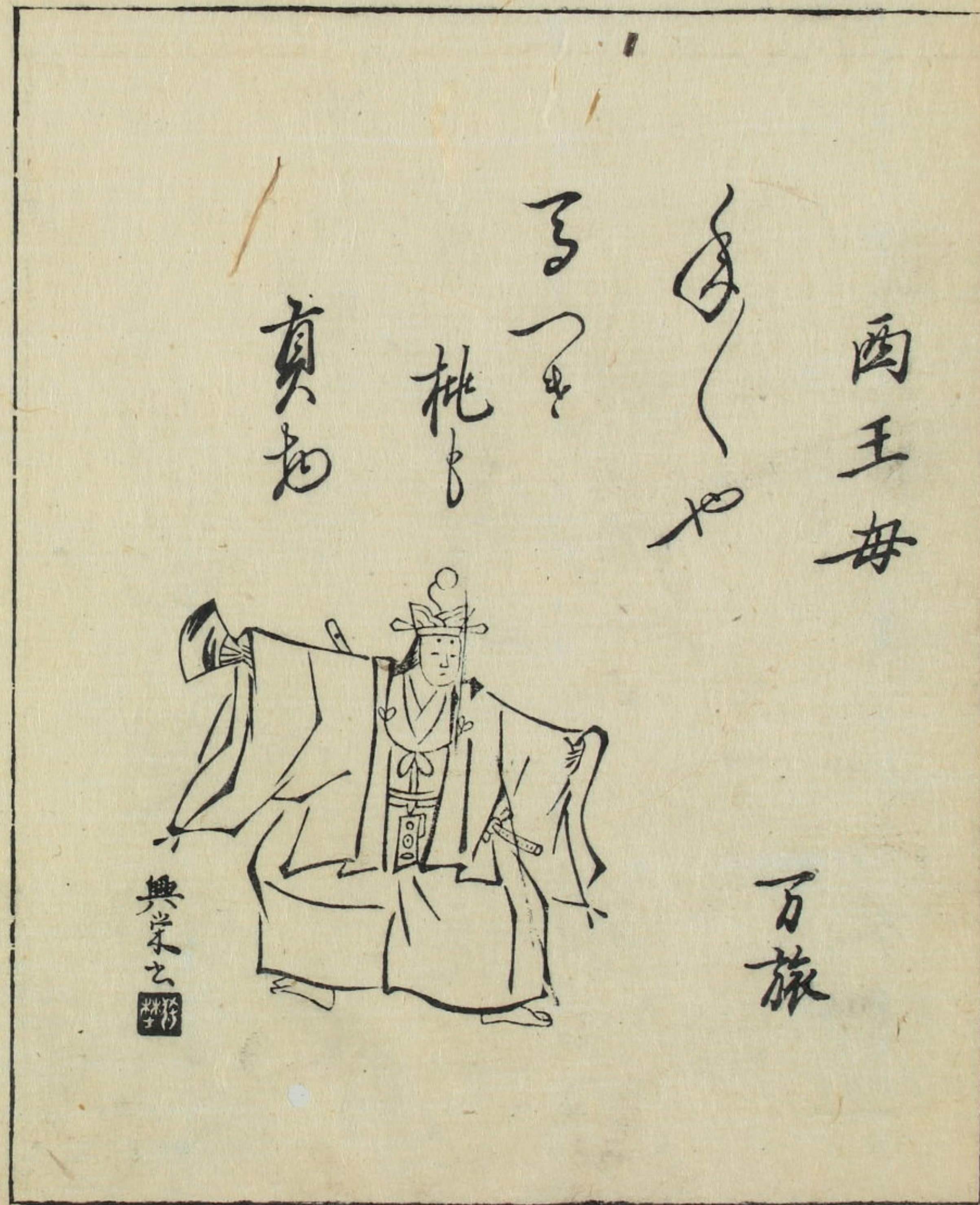
車百合



興栄之對











花月

うら玉すや孫ひこ山姥

花子

蓮之

双紙洗小町



岸のうら玉

川

神子

岡本

素秋

泉





淡路

春

安海の

新

遠

ほみ

壽宜堂

松春



國栖

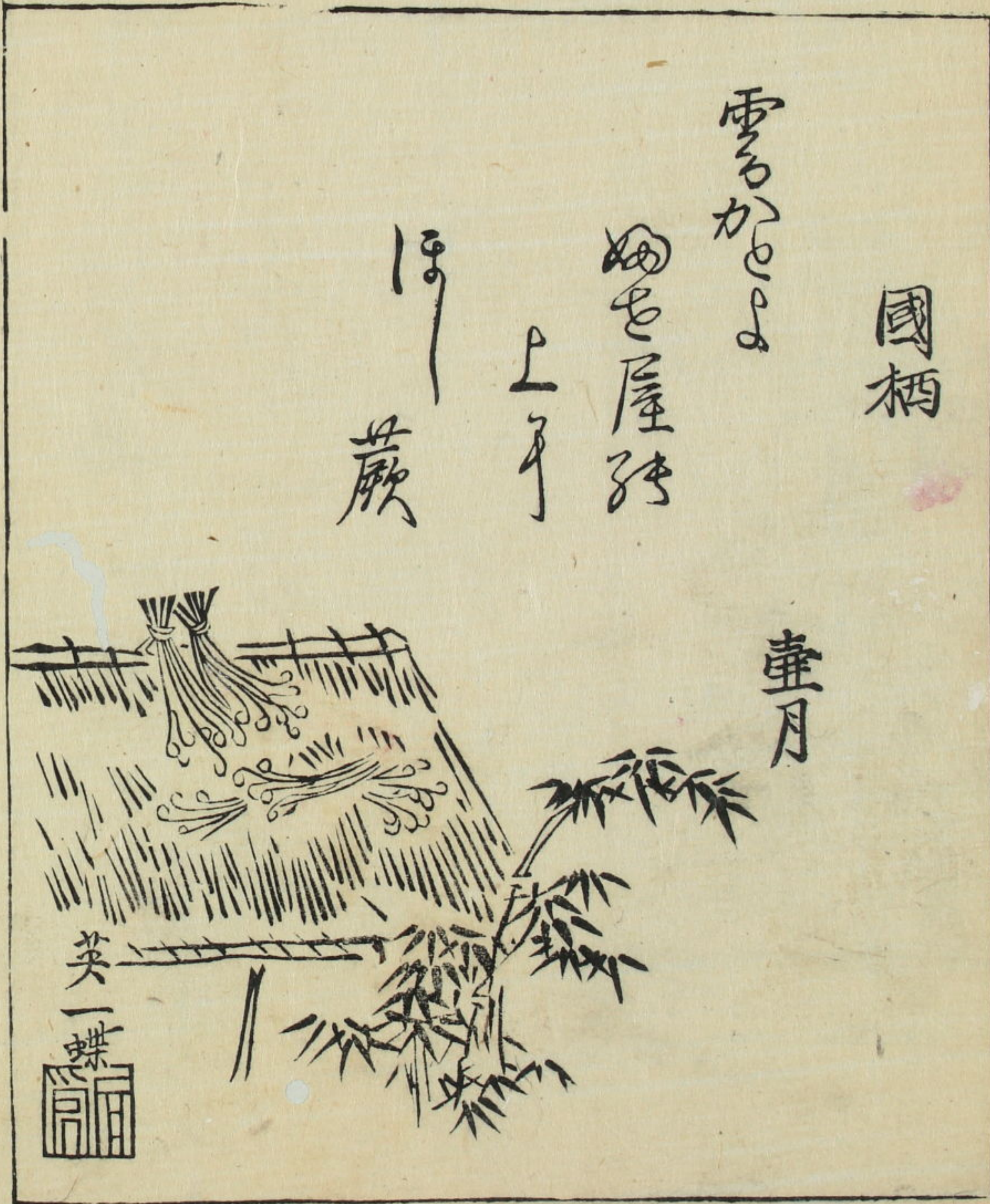
雲かきよ

細き屋

上

河 蕨

壺月



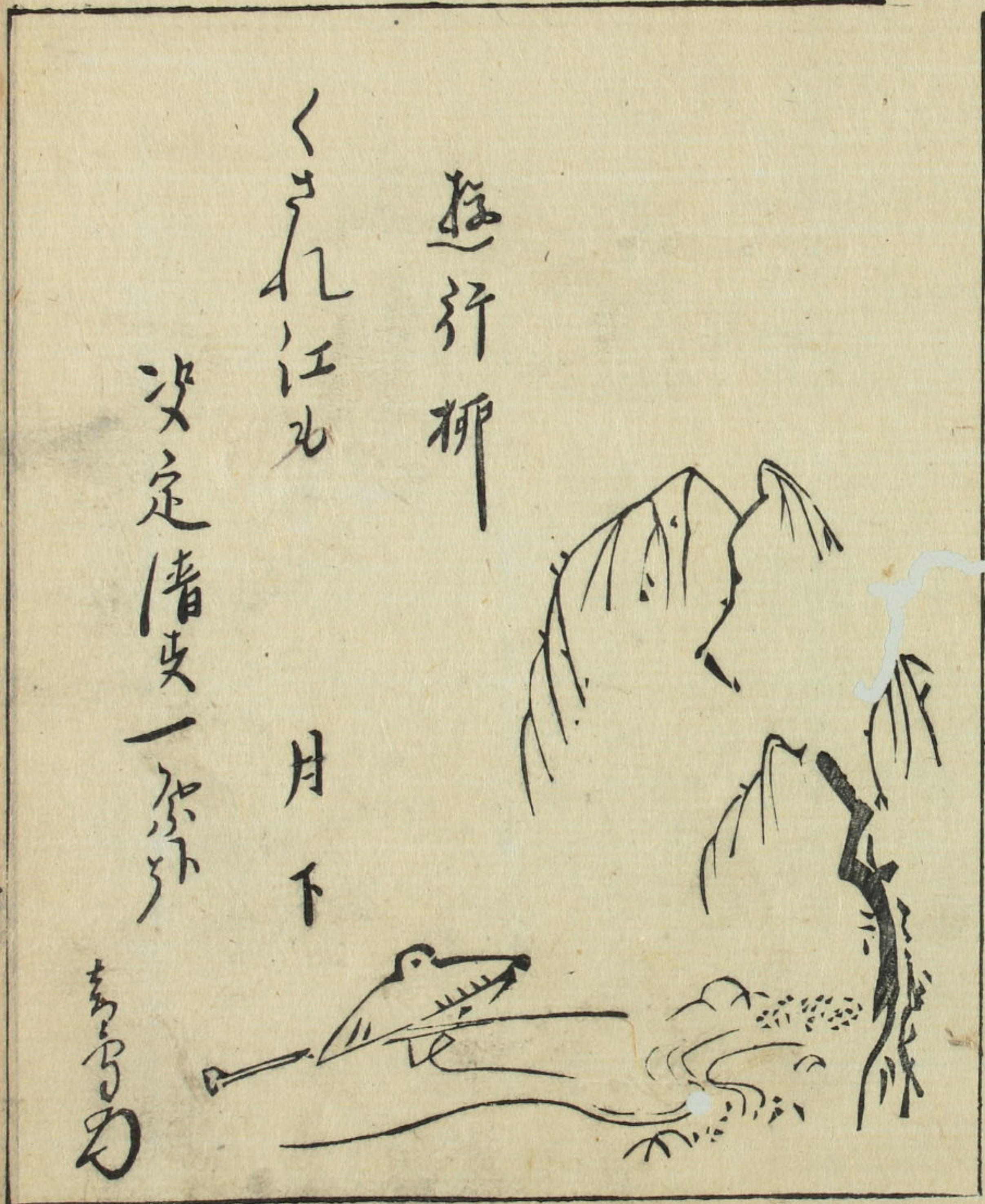
英一蝶











遊行柳

くさ江也

月下

決定清史一系外

青島乃



文山文

治三聲一

興レ禱レ詩

繫鈴舎  
雨橋







あつ

通

月の  
中

西  
風

安  
土



鄭 郎

起  
あ  
り

版  
の  
知  
り

ま  
か  
し

業  
々

貞  
佐





あし小町

一字

浪のぬ

名也

蘭

壺仙堂

調柯



古鈴書

菱上

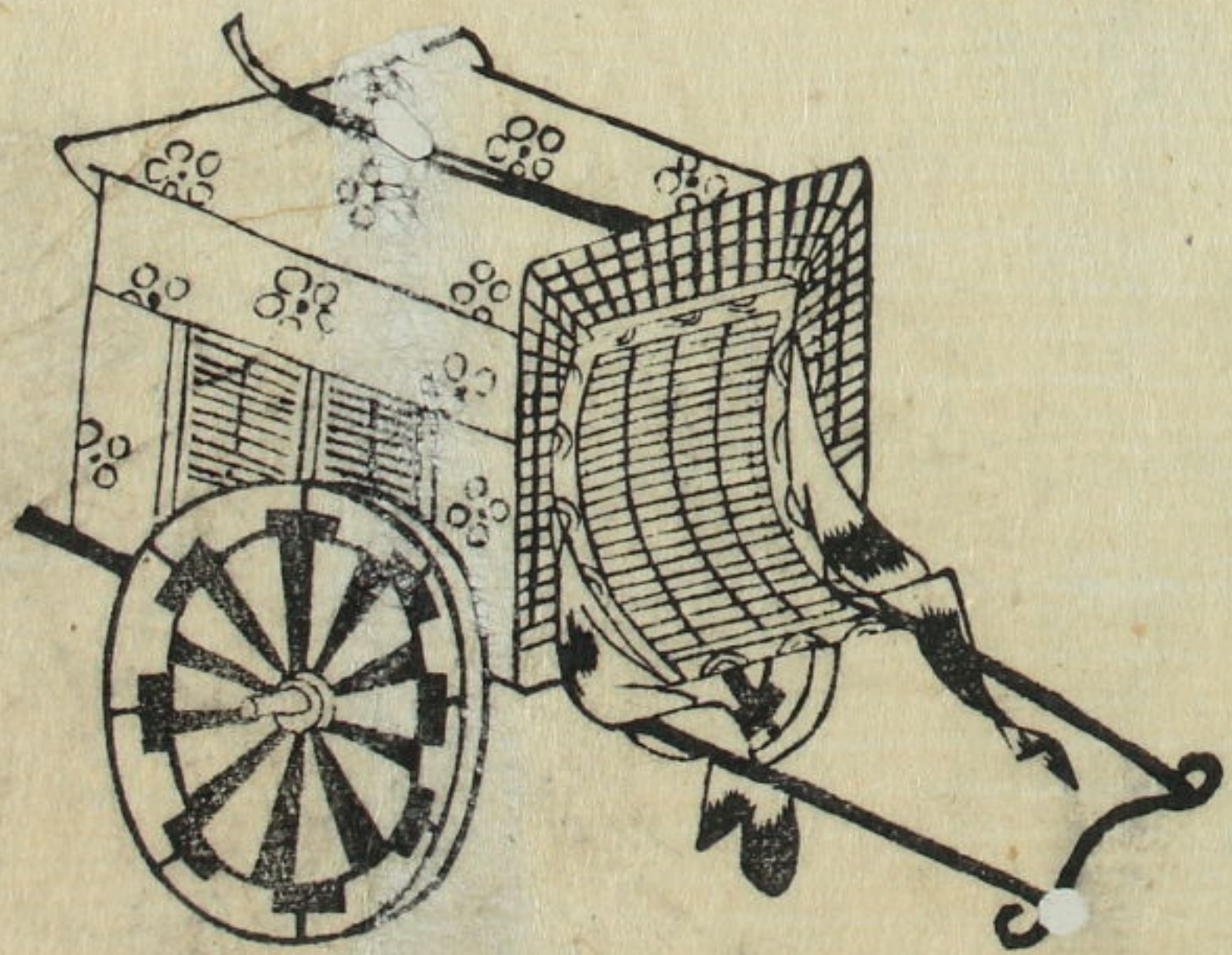
川

浦井南洲

象の

あし  
象

元々



馬車

調柯



草

用帳乃

过路

如草

標信

巴甲



方紀堂  
後風



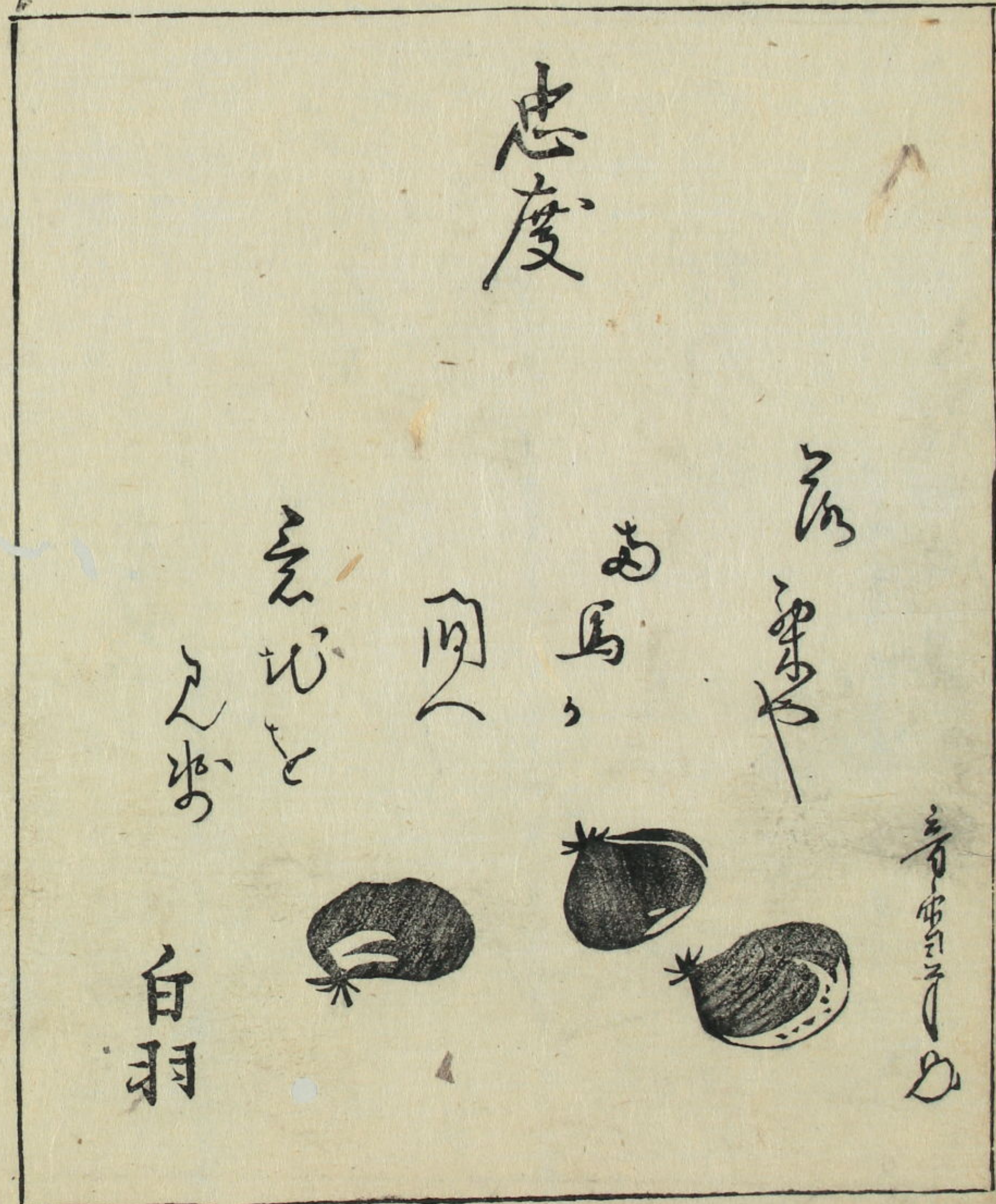
鶴草

丸乃日

對乃袖











自然居士

女御浅水珠敷也

奇心けり一糸の如

片云

雄飛



柳之

傳心  
草

吹心

多甲

梅枝軒  
八木

豆舟堂



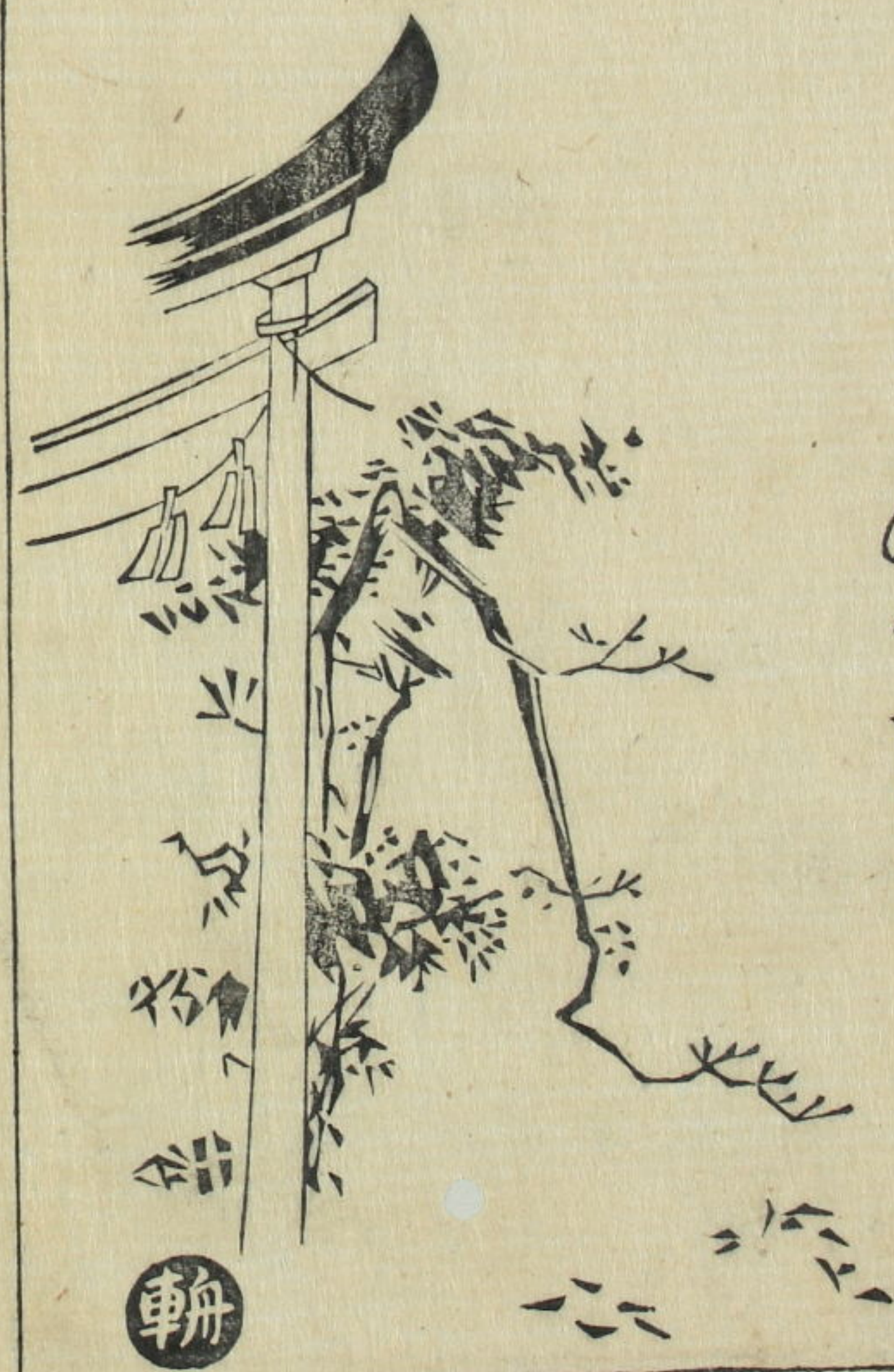
大社

子了あ梨

物くひ結

本几葉た梨

序令

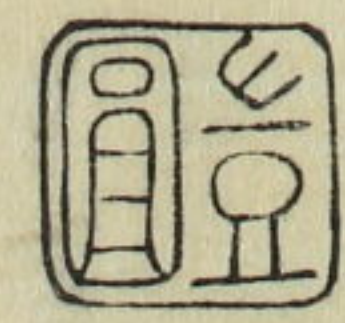


軒

羅生門

少火夜子独かきり

二日夕



集艱軒

古井









雨月



思ふ  
海

六  
城

木  
更  
那

市  
野  
第  
士

浦島

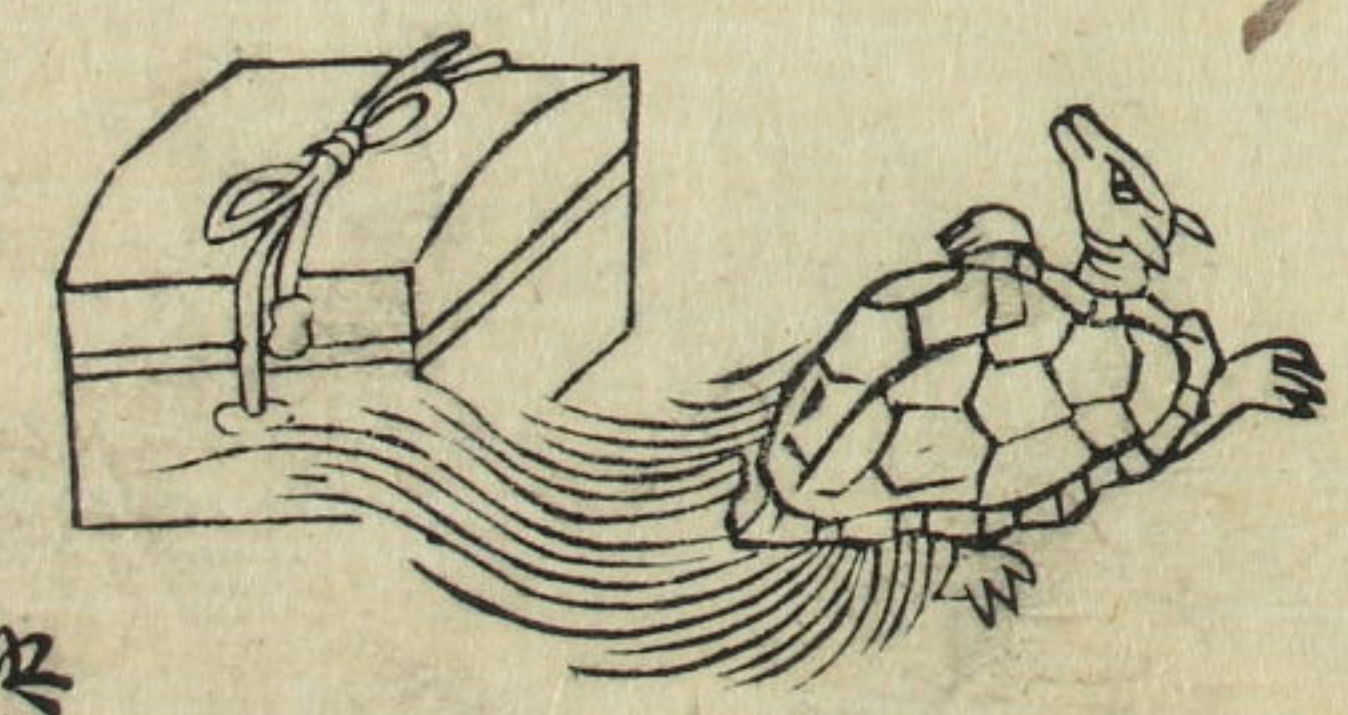
盛之

蓬莱の

小  
気  
や

う

古  
莎  
取



興  
之  
五

文  
の  
書

廿  
七  
日





定家

原教も同然  
針の

志く行くの事

宮田  
友輔

泉波画  
曙  
希

上  
カ



早し女乃

浪子

~~~~~

寺  
つゝん

吐香堂

冥原に市  
梅子

三  
舟  
画





隅田川

河のそ  
念佛の

柳の

入江  
巴全

休堂子



紅紫狩

鹿

多し

多し

鹿の

和嘯堂  
正興

鹿苑



以の句之意味は如何なる事か  
 此の句は、何れも、何れも、  
 郭公の如く、郭公に耳  
 が通じしや、いふ事か、  
 此の句は、何れも、何れも、  
 郭公の如く、郭公に耳  
 が通じしや、いふ事か、  
 此の句は、何れも、何れも、  
 郭公の如く、郭公に耳  
 が通じしや、いふ事か、

竹生寫

宗合也

女入

郭公

招雲所  
玉全



梅春寫

綱

此の句は、何れも、何れも、  
 郭公の如く、郭公に耳  
 が通じしや、いふ事か、  
 此の句は、何れも、何れも、  
 郭公の如く、郭公に耳  
 が通じしや、いふ事か、

此の句は

後藤

鳳夕

夏子畫



夏子畫

此の句は

梅春寫



中  
 名  
 記  
 心



雷電

一漢

為

物

每

記

記

松栢系雜

巨



方七舎

吟此

安

依津紀

吳見

僧

の

幸那婆小町

周着









楊貴妃

如法

金屋

深

如兒高里

川越  
持田跡敦



葩瓶圖

上廿

濤音堂

松峯

飛  
春榮  
安  
付子  
鳥



奇書圖乃



新  
友

大會

獅子

唐也

羽

龍

二乃

瑤津齊  
維帆



身



